

「情報公開文書」

受付番号： 2018-3-9

課題名：エナメル上皮腫における Eph/ephrin 系に関する免疫組織化学的検討

1. 研究の対象

1997年1月～2018年3月に当院でエナメル上皮腫の手術を受けられた方

2. 研究期間

2018年11月（倫理委員会承認後）～2020年3月

3. 研究目的

エナメル上皮腫は、歯源性腫瘍の中で最も頻度の高い良性腫瘍ではあるが、局所浸潤性に増殖する傾向があることから、再発が多い腫瘍である。本腫瘍は20-30代で好発し、初期では臨床症状が比較的無症状であることから、ある程度進行した段階で見つかる事も少ない。治療法としては、成長を考え顎骨を保存する治療法を選択するケースもあるが、ほとんどは周囲の健常組織を含めた顎骨切除術を行うことが多い。エナメル上皮腫が増殖・進展する場合はほとんどが顎骨中心性であり、周囲を骨に囲まれた比較的酸素供給に困難と思われる特殊な環境下に置かれている。腫瘍が増殖するためには、栄養と酸素を供給し、老廃物や代謝産物運び出す必要があり、それらを行うためには、腫瘍内への新しい血管の侵入、すなわち血管新生が必要となる。近年、Ephファミリーの受容体型チロシンキナーゼが、いくつかのヒト悪性腫瘍に関与しており、腫瘍の血管新生を助長することが報告されている。

本研究では、Eph/ephrin系の発現について調べることで、エナメル上皮腫における血管新生や腫瘍の伸展との関連を検討する。

4. 研究方法

1997年1月～2018年3月に採取されたエナメル上皮腫80例程度、対照標本として下顎第3臼歯由来の歯嚢を10例程度用いる。外科的に切除されたエナメル上皮腫および歯嚢を10%ホルマリンで固定し通法に従ってパラフィン包埋する。包埋ブロックより4 μ mの連続切片を作製し、免疫組織化学に用いる。

免疫組織化学による EphA2, EphB4, ephrinB2, CD34, D2-40 の発現

連続切片を脱パラフィン後、3% H_2O_2 添加メタノールで内因性ペルオキシダーゼを不活化し酵素または加熱による前処理を行う。その後 erbB1-4 および Ki-67 に対する抗体を4 $^{\circ}C$ で

1 晩反応させる。次にペルオキシダーゼ標識抗 IgG 抗体を反応させ、反応産物をジアミノベンチジンで可視化させ、ヘマトキシリンで核染色後、封入する。EphA2, EphB4, ephrinB2, CD34, D2-40 の免疫組織化学的反応は局在および反応強度について評価する。

以上、発現の有無をもとに、臨床病理学的に解析を行う。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、画像検査、病理検体番号、カルテ番号 等

試料：生検・手術にて切除された組織検体

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

及川麻理子（研究責任者）

東北大学歯学系研究科口腔病理学分野

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 4-1

TEL 022-717-8303 FAX 022-717-8304

E-mail mariko-oikawa@dent.tohoku.ac.jp

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研

- 究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合